

事業所における自己評価総括表

○事業所名	どすこい昭和町部屋		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 10日		～ 2025年 1月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	2024年 12月 9日		～ 2024年 12月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	土日祝に野外活動を実施し、運動・感覚面の発達に配慮している。また、平日も常勤スタッフの割合を高くし、専門性・独自性のアプローチを行っている。	野外活動は、自然を体感できるフィールドを提供していること。(四季を通じて提供。) 平日は、鉄道教室・語学教室・リトミック・紙芝居を通じた取組を行っている。	外部講師の招へい、内外研修などに努め、全スタッフのレベルアップに努めている。
2	グループ会社の吉川ロジスティクスグループから、サポートを受けている。	大型バスの提供、安全運転講習、経営指導などのサポートを受け、同グループのサステナブル事業の一翼を担っている。	今後も、安全面、経営面の有機的な連携、協力を行っている。
3	PDCAサイクルに基づき、サービスの質の向上を図っている。	ご利用者自身のニーズである発達支援、レスパイトなどを考慮した家族支援、地域の社会資源との関わり。	共生社会の実現に向けた重層的な取組。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	法人の持つ社会福祉事業所が少ない。	今後、就労支援に係る社会福祉事業所などの設置を行うことで、ご利用者のニーズに対応していく。	現在、適時、オープンフィールドを開催し、保護者の皆様との交流の場を設けているが、今後も更なる取組や工夫を行ってきたい。
2			
3			